

# 連合新潟

第421号 2026.3.15  
 日本労働組合総連合会  
 新潟県連合会  
 〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2  
 TEL025(281)7555  
 FAX025(281)7556  
 発行人 小林 俊夫  
 題字 宮崎 風穂  
 定価 1部5円

## 3月の主な活動

- 2日 労使懇談会
- 6日 中小企業団体中央会要請  
商工会連合会要請
- 7日 第2回地協代表者会議  
第32回にいがたユニオン  
定期大会
- 9日 労働局要請
- 12日 北陸ブロック代表者会議
- 14日 国際女性デー  
第32回にいがた集会
- 19日 第5回四役会議
- 27日 第5回執行委員会

連合新潟  
ホームページ



## 働く仲間の力を結集し 「こだわろう！くらしの向上ひろげよう！仲間の輪」 2026春季生活闘争勝利！新潟県中央総決起集会を開催

2月28日、連合新潟と新潟地協は、JR新潟駅南口中央広場で「2026春季生活闘争 新潟県中央総決起集会」を開催しました。小林闘争委員長（連合新潟会長）は、冒頭のあいさつで、「デフレマインドには2度と戻らない。ノーモアデフレマインド」の決意を社会全体で共有することが重要であり、2026春季生活闘争では、みんなで日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの賃上げノルム」と述べて



屋外開催で一般市民に向けても春季生活闘争の重要性をアピール



(右から) 決意表明の新保輝明さん(UAゼンセン)、木村和貴さん(JEC連合)、佐藤良太さん(日教組)

湯青年委員会・櫻庭裕也副委員長から提案され、満場の拍手で承認されました。最後は、連合新潟地協・丸山淳議長の掛け声による「団結ガンバロー」で集会を締めくくりました。

こだわろう！くらしの向上ひろげよう！仲間の輪を合言葉に物価に負けない賃上げをみんなで実現しよう。



YouTubeチャンネル  
『連合新潟TV』  
でも視聴できます

## 賃上げの必要性を労使で共有

### 第38回新潟県労使懇談会を開催

3月2日、新潟東映ホテルで、第38回新潟県労使懇談会を開催し、連合新潟から一般社団法人

新潟県経営者協会へ賃上げや適正取引にむけた環境整備、労働条件の改善など、2026春季生活闘争に関する要請を行いました。

懇談会の冒頭、連合新潟小林会長は、多くの加盟組合で人手不足が深刻化している現状にあり、実質賃金をプラスに転換させ消費行動を促すことの必要性、良い製品・サービスには相応の値がつくことを社会全体に浸透させていくことの重要性



飛田副会長(中央)から産業課題を共有

て、諸課題の改善に取り組んでいきたいと述べられました。その後は、各産業・各企業が抱える課題や価格転嫁、中小企業の実情など、情報の共有を含めた幅広い内容の意見交換が行われました。

## 持続的な賃上げの実現に向けて

### 今年も新潟政労使会議を開催

2月19日、新潟市内で「賃金引上げ、価格転嫁に向けた取組」をテーマに、新潟政労使会議が開催されました。今年も働き方と環境改善で生産性の向上、人材の確保・定着につなげ、それを持続的な賃上げにつなげる循環とするため、



政労使会議共同宣言

「人手不足下における働き方改革、労働環境改善に関する取組の推進」をサブテーマとして会議が行われました。県知事、労働局長、経営者協会会長など12の団

体の代表が価格転嫁や賃上げに向けての意見や要望を述べ、労働団体を代表して出席した連合新潟小林会長は、賃上げノルムを定着させることの共通認識を持つことを、出席者に働きかけました。(左記参照)

## 連合新潟推薦県議との連携を深めるため懇談会を開催

2月20日、第24回連合新潟推薦県議会議員懇談会を開催し、推薦議員17人が出席しました。今回の懇談会は、3月中旬に予定されている、2026春季生活闘争に関する新潟県への要請

冒頭、連合新潟・小林会長から、賃上げの必要性と価格転嫁について、働き方を含めた人手不足に関する挨拶がありました。その後、連合新潟2026春季生活闘争方針の概要説明を行い、意見交換では2026春季生活闘争に関する新潟県への要請書の説明、新潟県内における価格転嫁の状況について、また、公的・公立病院に対する経営支援などを中心とした内容を議題としました。出席の推薦議員からは、様々な角度から多くの質問や意見が発言され、今後につながる活発な意見交換を行うことができました。



新潟駅をバックに、最後まで粘り強い取り組みを誓い合いました！

新潟県中央総決起集会。この日、新潟県中央地区の労働者約1,000人が参加し、新潟駅南口中央広場で「2026春季生活闘争勝利！新潟県中央総決起集会」を開催しました。小林闘争委員長（連合新潟会長）は、冒頭のあいさつで、「デフレマインドには2度と戻らない。ノーモアデフレマインド」の決意を社会全体で共有することが重要であり、2026春季生活闘争では、みんなで日本の実質賃金を1%上昇軌道に乗せ、これからの賃上げノルム」と述べて

JEC連合（日揮触媒化成労働組合）・木村和貴さんは、「エネルギー、化学産業を取り巻く環境も厳しい実態にある。そんな中、現場の組合員は、厳しい労働環境下においても懸命に働き社会を支えている。前

年を上回る賃上げ、労働条件の改善は、組合員の仕事のモチベーションを高め、生産性の向上につながる。賃上げをみんなで実現しよう。

集合の前段には、やすらぎ提付近を出発し、石宮公園前までデモ行進を行い、市民のみならず、春季生活闘争の重要性をアピールしました。

寒さに負けず元気よくシュプレヒコール

新潟政労使会議共同宣言  
～持続的な賃上げの実現に向けて～  
少子化に加え若者の県外流出等による人口減少が進む中で、新潟県経済の持続的な発展と県民生活の更なる向上は、オール新潟で取り組むべき重要な課題です。

そのためには、物価上昇を上回る賃上げの実現に向け、県内企業が持続的に賃上げを行うことができる環境を整えることが重要であり、新潟政労使会議は、こうした認識を共有し、以下の取組を相互に連携・協力し推進することを宣言します。

# 解雇など労働相談 全国一斉集中 労働相談ホットライン



連合は、2月17日～18日、の相談員が丁寧に対応しました。

「解雇・雇止めなど雇用不安に関すること」をテーマに「全国一斉集中労働相談ホットライン」を安心して働ける雇用を、すべての人に！～みんなの力で職場を改善しよう～を実施しました。

連合は、2月17日～18日、の相談員が丁寧に対応しました。

「解雇・雇止めなど雇用不安に関すること」をテーマに「全国一斉集中労働相談ホットライン」を安心して働ける雇用を、すべての人に！～みんなの力で職場を改善しよう～を実施しました。

連合は、2月17日～18日、の相談員が丁寧に対応しました。

「解雇・雇止めなど雇用不安に関すること」をテーマに「全国一斉集中労働相談ホットライン」を安心して働ける雇用を、すべての人に！～みんなの力で職場を改善しよう～を実施しました。

連合は、2月17日～18日、の相談員が丁寧に対応しました。

「解雇・雇止めなど雇用不安に関すること」をテーマに「全国一斉集中労働相談ホットライン」を安心して働ける雇用を、すべての人に！～みんなの力で職場を改善しよう～を実施しました。

連合は、2月17日～18日、の相談員が丁寧に対応しました。

# 女性活躍の さらなる推進をめざして

連合北陸ブロック（新潟、富山、石川、福井）は、2月24日にボルファートとやま（富山市）で2026年度北陸ブロック女性会議を開催し、連合新潟女性委員会から宮澤委員長（J.P.労組）、阿部副委員長（日教組）と遠藤副事務局長が参加しました。

会議の冒頭、開催地の連合富山・宮崎会長は、「働く女性を取り巻く環境は課題が多い。2026年春季生活闘争の取り組みの中でも、男女間賃金格差是正など、さまざまな行っていく。ブロック女性会議は、各地方連合会の女性役員が一堂に集

合富山・宮崎会長は、「働く女性を取り巻く環境は課題が多い。2026年春季生活闘争の取り組みの中でも、男女間賃金格差是正など、さまざまな行っていく。ブロック女性会議は、各地方連合会の女性役員が一堂に集

合富山・宮崎会長は、「働く女性を取り巻く環境は課題が多い。2026年春季生活闘争の取り組みの中でも、男女間賃金格差是正など、さまざまな行っていく。ブロック女性会議は、各地方連合会の女性役員が一堂に集

合富山・宮崎会長は、「働く女性を取り巻く環境は課題が多い。2026年春季生活闘争の取り組みの中でも、男女間賃金格差是正など、さまざまな行っていく。ブロック女性会議は、各地方連合会の女性役員が一堂に集

# にいがたユニオン 第32回定期大会



にいがたユニオンは3月7日、新潟市内で第32回定期大会を開催しました。

冒頭、佐藤春男執行委員長は、にいがたユニオンが結成された経緯や、2026年春季生活闘争などについてあいさつを述べました。

その後の来賓あいさつでは、連合新潟・小林会長から応援としての激励をいただきました。

大会では、2026年度の活動方針、予算、役員体制が審議され、満場一致で決定しました。

にいがたユニオン結成からこれまでの間、長きに渡る

最後に佐藤執行委員長による

団結ガバローを行いました。

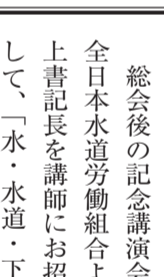
新年度がスタートしました。



4月の自治体選挙  
連合新潟推薦候補予定者  
◇三条市議会議員選挙  
(4月19日投開票 定数22)



おかもと こうゆう  
岡本 康佑  
無所属 現②  
(42歳)



たけやま よしかず  
竹山 嘉一  
無所属 現①  
(45歳)

2月12日、「新潟県・食と環境ネットワーク第19回総会」が勤労福祉会館で開催されました。

新潟県・食と環境ネットワークは、食・緑・水を中心として、食料の安心と安全、農業および環境問題や生活に関わる様々な課題に対して解決をはかることを目的に活動を行っています。

講演会は、私たちの身近にある「水」について、様々な観点からお話をしていたいただきました。

毎日使っている水の大切さを再認識する事ができ、あたり前の裏側には、そこで働く人達がいることを改めて実感することができました。

本講演の内容を活かし、食と環境ネットワークでは「食・緑・水」の諸問題解決に向けて活動を継続してまいります。

本講演の内容を活かし、食と環境ネットワークでは「食・緑・水」の諸問題解決に向けて活動を継続してまいります。

本講演の内容を活かし、食と環境ネットワークでは「食・緑・水」の諸問題解決に向けて活動を継続してまいります。

政府が進める裁量労働制の見直しは、「柔軟な働き方」の名の下に長時間労働を固定化し、働かない危険をはらむ。裁量労働制は本来の理念とは異なる不適切な適用が既に問題化している中で、

監督体制が不十分なまま規制を緩めれば、労働者の健康と生活が犠牲になるのは明らかだ。生産性向上を口実にした裁量労働制の見直しには断固反対であり、そんな「猫だまし」に引っかけられないように、

（向正面）

（向正面）



「賢いお金の使い方・育て方(仮)」  
講師：新潟県労働金庫 様

第30回ユースラリー  
日時 4月11日(土) 15:00～16:50  
会場 ガレソンホール ホールa  
内容 学習会

第30回ユースラリー  
日時 4月11日(土) 15:00～16:50  
会場 ガレソンホール ホールa  
内容 学習会

まち  
私の地域からこんにちは!  
佐渡地協 (山際事務局長) 発

佐渡地協事務局長に就任して3ヶ月が経ち、月に何度か島に渡る生活にも慣れてきました。ご存知の通り、佐渡は日本海側最大の離島で面積は東京23区の約1.5倍！島には農村から漁村まで様々な集落があり、大佐渡・小佐渡と呼ばれるように地域ごとに異なる自然が広がる魅力的な島です。

佐渡地協事務局長に就任して3ヶ月が経ち、月に何度か島に渡る生活にも慣れてきました。ご存知の通り、佐渡は日本海側最大の離島で面積は東京23区の約1.5倍！島には農村から漁村まで様々な集落があり、大佐渡・小佐渡と呼ばれるように地域ごとに異なる自然が広がる魅力的な島です。

佐渡地協事務局長に就任して3ヶ月が経ち、月に何度か島に渡る生活にも慣れてきました。ご存知の通り、佐渡は日本海側最大の離島で面積は東京23区の約1.5倍！島には農村から漁村まで様々な集落があり、大佐渡・小佐渡と呼ばれるように地域ごとに異なる自然が広がる魅力的な島です。

U-30 応援! マイカーローン 金利引下げキャンペーン  
【実施期間】2026年2/16(月)～12/30(水)まで  
対象者 期間中にマイカーローンを新規お申込みまたは、ご契約いただいた30歳以下の方  
キャンペーン金利 最下限金利適用  
最新の金利やキャンペーンの詳細はホームページからご確認ください